

常任委員会所管事務調査 17年度のテーマ決まる

本町議会には、三つの常任委員会があり、毎年、それぞれテーマを決めて本会議が閉会中でも町の事務事業について所管事務調査をしています。3月定例会中に17年度のテーマが次のとおり決まりましたので紹介します。



昨年の所管事務調査の様子（産業建設常任委員会）

■総務常任委員会

- 1 山田町地域防災計画見直しの背景と重点施策について
- 2 第8次山田町総合発展計画策定作業の進捗状況について
- 3 納税貯蓄組合の現状と課題について
- 4 救急及び火災等緊急時の対応と課題について

■教育民生常任委員会

- 1 介護保険の現状と課題について
- 2 社会福祉施設の管理運営について
- 3 町民の医療と健康について
- 4 国民健康保険事業の運営について
- 5 環境、廃棄物処理、リサイクルについて
- 6 学校教育施設の管理運営について
- 7 学校給食について

■産業建設常任委員会

- 1 柳沢北浜地区土地区画整理事業の進捗状況について
- 2 観光振興の施策の取り組み状況と船越家族旅行村の現状と課題について
- 3 家畜排せつ物処理施設（堆肥センター）の現状と課題について
- 4 下水道、集落排水処理施設の整備状況について
- 5 町道及び排水施設の現状と課題について
- 6 水道事業の改良整備について
- 7 業者格付けの見直しについて
- 8 地域産業の活性化策について

議員定数検討特別委員会

中間報告

議員定数検討特別委員会（昆暉 雄委員長・委員七人）では、十二月九日の初会合から現在まで四回の委員会を開催し、議員定数の調査・検討を進めてきました。

会議の主な内容と意見は次のとおりです。

- ▼第一回（十六年十二月九日）
 - ・委員長などの選出
- ▼第二回（十七年一月二十日）
 - ・県内市町村の議員定数の調査・検討
 - ・今後の委員会の進め方について
- ▼第三回（十七年二月三日）

- ・議員定数についての検討
- ▼第四回（十七年三月十八日）
 - ・議員定数についての検討
 - ・主な意見
 - ・議員定数を削減すべき。
 - ・議員報酬・手当の削減も検討すべき。
 - ・定数が削減されると民意が反映されない。現状維持とすべき。
 - ・委員会としては、次回以降も検討を重ね、六月には最終報告をまとめ、議会に提出することを確認しました。

全国町村議長会“自治功労者”

30年勤続で佐々木良一議長が表彰



本町議会の佐々木良一議長がこのほど「自治功労者」として、全国町村議

長会から表彰されました。町村議会議員として三十年以上在職（議長経験がある場合は、議長在職一年を二年として計算）した議員に贈られるもので、第一回定例会初日の冒頭に昆副議長から表彰状と記念品の伝達が行われ、同僚議員から温かい祝福の拍手が送られました。